

井上 健作議員

糸島市職員の職務意識高揚と醸成について

問 合併により、糸島市の組織が大きくなったことで問題はないのか。

答 旧前原市および福岡都市圏の職員配置数を参考に、新市の業務量を想定の上、簡素で効率的な組織機構を目指して設置したので、大きな問題は発生していないと考えている。

問 長期休職者の復帰のために行政としてどのような体制をとっているのか。

答 休職者や主治医との面談などを実施し、疾病の状況などの把握に努める。また、休職者および主治医の意向を尊重した上で、リハビリ出勤制度などを活用しながら、それぞれの休職者に合ったフォローを進めている。

問 人口10万人を超えた糸島市に対する適正な市の職員数はどのくらいか。

答 福岡都市圏の10万人規模の市からの推計および国が示す定員管理診断表のモデル数値からの試算で約470人（消防職員を除く）となるが、さらに事務の合理化などを進めていくとの考えから440人が適正と考えている。ただし、権限移譲ははじめ行政需要の増減による見直しが必要と考えている。

問 公平委員会の役割と、どういう活動をしているのか伺う。

答 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置要求の審査、職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する裁決、職員の苦情処理など、第三者機関として中立的な立場で行っている。

問 職員が安心して仕事ができる職場について、どのように考えるか。

答 風通しのいい職場、何でも相談し合える職場が本場に大事だと思っており、一般職も課長も部長もお互いが協力し合って、連帯感、一体感のある職場、風土が出来上がればと考えている。

行政区加入について

問 加入率と未加入の原因は何か。

答 加入率は、平均で約93%。未加入の主な原因は、経済面などの事情、借家で仮住まいという意識、地域内のトラブルによる感情のもつれ、近所や人付き合いが煩わしいという個人主義などがある。

問 加入率を上げるための、今後の対策について伺う。

答 自助・共助・公助の精神で、それぞれの役割を果たしながら共に働く必要がある。魅力ある自治会活動が展開できるよう長期総合計画にも盛り込み、具体的な施策を提案したい。

その他の審議経過

決算認定

第3回(6月)定例会において提案された、旧1市2町(前原市、二丈町、志摩町)における平成21年度打ち切り決算認定議案の採決が行われました。



決算審査会議

議案

今定例会に提案された議案は、「意見書の提出に関するもので、議員提案による2議案がありました。」

意見書案

● 21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書

● 子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書

採決結果は、2件とも可決となりました。

可決された意見書については、糸島市議会として関係機関(内閣総理大臣や各関係大臣など)に送付しました。

請願の審議結果

9月定例会で採決を行った請願は2件です。第3回(6月)定例会において継続審査とされていたもので、委員会で審議を行い、以下のとおり決しました。

採択

糸島市(志摩・二丈・前原)の図書館建設に関する請願
(総務文教常任委員会付託)

請願者

● 糸島市に本当の図書館を作る会
ぶつくくらぶ
代表 辻桂子

審査報告

この請願は、市民参画による糸島市の図書館政策の推進を求める内容です。

委員会では、採択と決しましたが、「請願趣旨にある中央図書館建設については、図書館基本構想検討委員会を設置し、財政面からも慎重に審議をして糸島市に合った図書館サービスの在り方を市民参画の手法により検討をすること。」との付帯意見が付けられました。なお、後日の本会議においても

採択と決しています。

不採択

「図書館建設検討委員会(仮称)」及び「図書館開設準備室(仮称)」の設置に関する請願
(総務文教常任委員会付託)

請願者

● としょかんのたね・二丈
世話人 大松久美子
● みんなの図書館つくろう会
代表 柳原敦子

審査報告

この請願は、暫定図書館の計画を見直すとともに、基本構想と建設計画の策定と、開館後館長となる職員を配置した図書館準備室の設置を求める内容です。

委員会では、不採択と決しましたが、「今後糸島市で図書館サービスを進めていくためには、図書館サービスに関する基本構想は是非必要と思われるので、市民参画による検討委員会を設置し検討を進めていくこと。」との付帯意見が付けられました。なお、後日の本会議においても不採択と決しています。

全国市議会議長会
永年表彰

糸島市議会の議員3名の方が全国市議会議長会より永年表彰を受賞されました。この表彰は、永年にわたり市政の振興に努められた議員に対しその功績をたたえ贈られるものです。表彰された議員は次の3名です。



中村 隆光議員



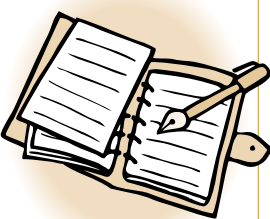
有田 継雄議員



浦 伊三次議員

(市議会議員の勤続年数については、全国市議会表彰規定により、町村議会議員歴は2分の1の換算となっています。)

編集後記



猛暑の夏が過ぎ晩秋のころとなりました。各地域では敬老会をはじめ運動会や文化祭、地域のお祭りなどでにぎわいます。

今年から糸島市の敬老祝い金は88歳と100歳以上の高齢者に届けられることになりました。糸島市の100歳以上の高齢者は49人いらっしゃいます。これからますます少子高齢化社会になるといわれ、今まで社会の発展のために頑張ってきた高齢者を、地域や家族の絆をたいせつにして、温かく優しい気持ちで見守っていきましょう。

さて、今年1月に糸島市が誕生してから10か月たちました。9月の議会は、まちづくりについて13人の議員が熱心に一般質問を行いました。補正予算と前原東中学校の改築工事契約など22の議案が可決されました。旧1市2町の21年12月までの決算認定の28議案も認定され、また、二つの意見書が可決され、9月議会は終了しました。

議会広報委員会

今回の定例会は、12月1日(水)から開催の予定です。正式には11月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084